

会報

第654号
2020年9月
札幌友の会

9月29日現在	会員数	679人
会厚	別	53
新	札幌	54
平	岡	41
白	石	60
羊	丘	49
豊	平	51
	山	50
	央	53
	山	56
	鼻	44
	山	49
	内	5
	苺	8
	信	6
	駒	
	三	
	中	
	円	
	山	
	桜	
	真	
	木	
	通	
	3月	
	末	
	より	
	14人	
	減	

創立者の希いと共に歩む

総リーダー 阿波加 寿美代

9月とは思えない残暑の8日、延期になっていた全国大会がオンラインで開催されました。13人の方面リーダーと共に出席することは出来ないままでしたが、このような形でも90年の道のりに思いを馳せ、創立者の熱い思いに触れることができ感謝です。

礼拝で代表の山崎みどりさんは、羽仁先生が友の会成立前、早くから女性団体の必要性を思われていたことを伝えてくれました。「婦人達が力を出せば世の中も力が出る」と女性の力を信じ、友の会という団体を作り上げたことを知りました。

代表は友の会のつながりを、ぶどうの木の聖句に例えて話されました。

「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながってれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである」ヨハネの福音書15章5節

「私達は神様の幹につながるぶどうの実です。ひとつの幹の養分で育ち、ひと粒ひと粒がみんな互いにつながっていますよ」という代表の力強い呼びかけがありました。礼拝から私は、神様の幹につながる友の会が、ひとつの幹から養分をもらって大きな実も小さな実も、甘くも酸っぱくも、どんな実でも、自由に実を結ぶことができる多様性を大事にしてきた会であることをわからせてもらいました。コロナで集まれなくても離れていても私達はつながっている、そのつながりを信じていけばいいと思うことができました。一学期を振り返って見た時、長い自粛期間が気持ちを離れさせるのではと恐れていた私でしたが、時間ではなく信じる心なのだと思います。胸に灯りがともったようでした。

各地友の会からは、会報や読書を通してつながりを模索してきた様子や「違う視点から物事を見る機会が与えられた」とコロナ禍を前向きにとらえ、例会や家事家計講習会をオンラインでするといふ報告がありました。人をお誘いできない、集まれな人と、できないことばかり考えるのはおやめなさいと羽仁先生に背中をたたかれ、ハッと目が覚めたような気持ちになりました。こんな時だからこそ家計簿の大切さを新しい方法で伝えてみたい、チャレンジする気持ちには次へとつながる力になるのではと思えました。

自粛解除後、市内3カ所で開催した小学生母の集まりでは、「こんな話を誰ともできなかった」と集まりを待っていた母達の気持ちが溢れました。そんな母達に助言でも否定でもなく、ただ共感を持って気持ちを受け止めていきたいと思えました。

6組の親子が訪れました。オーブンと同時にやって来て、待つ

ていたのだと感じました。4カ月の赤ちゃんを連れられたお母さんは、実家の親に孫の顔も見せられないと話し、コロナ禍の孤独な育児を思うと胸が痛みました。「大変だったね、お母さん頑張ったね」と声をかけられ、とても嬉しそうな笑顔に、人との触れ合いや居場所を求めていると感じました。友の会全体で活動を慎重に考えている今、なぜかか

がもひろばを再開するのかと委員会でも疑問が出された時、私はすぐに答えられませんでした。「理屈なしに実行から始めましょう」と関東大震災直後、羽仁先生の呼びかけでミルク配りに奔走した女性達の話を聞いた時、かかるともひろばと同じだと思えました。行く場所を探している若い母に、今困っている人に手を差し伸べるかかるともひろばは私達がしなければならぬ事業なのだと思います。

90年前から今日まで、生活に一番近い主婦が社会に発信しなければならぬと、気概を持ち歩んできたその道を「友の会は愛のための会だよ」と言われた創立者の希いと共に100年に向けて歩み出したいと思えます。そして、共に豊かな実を結ぶ多くの友がこの幹につながってほしいと願います。

90年前から今日まで、生活に一番近い主婦が社会に発信しなければならぬと、気概を持ち歩んできたその道を「友の会は愛のための会だよ」と言われた創立者の希いと共に100年に向けて歩み出したいと思えます。そして、共に豊かな実を結ぶ多くの友がこの幹につながってほしいと願います。

2020年度 全国友の会大会
主題 90年培われた力で新たな一歩を小より大へ 孤立より協力へ 家庭から社会へ

9月8日(火) 10時~12時
各地友の会代表点呼
大会成立
創立者墓参報告 中央部
礼拝 全国友の会代表 山崎みどり
聖書 ヨハネによる福音書15章5節
これから向かって

各地リーダーより
札幌仙台武生松戸相模津
西宮岩国松山福岡ロサンゼルス
婦人之友社より
代表取締役 入谷伸夫
『婦人之友』編集長 羽仁曜子
自由学園より
学園長 高橋和也先生
全国友の会中央委員紹介

全国大会を傍聴して
広報部リーダー 米澤恵智子
大会出席者は各地総リーダー、海外からも6友の会が参加でき、中央委員を含め251人がオンラインでつながり、静かに大会成立が宣言されました。この日は、創立者の147回目のお誕生日でした。

各地友の会代表の点呼
総リーダー一人ひとりの顔がパソコン画面に大きく写し出されました。

創立者の墓参
開催の報告



【札 拜】

羽仁先生が全国に友の会設立を願われ、婦人之友の読者だけではなくお友達もお誘いしましょうと呼びかけたことから、いかに主婦の力を信頼していたか、生活を基盤にその経験豊富な主婦が発信して愛ある社会に願われていたか。私達は、互いに考えを照らし合わせ謙虚に歩んでいかなければならない、と話されました。

【これからの向かって
各地リーダーより】

11友の会から、北海道部を代表して、札幌友の会総リーダーが発表しました。

2時間の全国大会でしたが「われら友あり」を感じ、困難な時代でも希望を持って歩むなら必ず次の道が用意されていることが、信じられました。第一回の全国大会で、羽仁先生は「愛がなければ人は生きられない 友の会は愛のための会 友の会の使命」と話された言葉が、私の心に染み入り、改めて友の会の原点に立ち返ることができました。今私達は、プラスチックフリーに取り組んでいますが、責任を持って生活することは、神様に喜んでもらえる生活、それが友の会の生命を強めていくのだと思えました。

＊総リーダーの発表した
全文です

一学期をすこして今思ふこと
札幌友の会 阿波加 寿美代



況をなんとか切り抜けて元の生活に戻ることを考えていた自分ではなかったかと思われませんでした。今を仮の状況にとらえるのではなく、現状を本気で受け入れる覚悟の時なのだ気づかされました。

札幌は他の地域より早くコロナ感染の影響を受けたせいとか、強い危機感を持つ人が多いことや、観光地で他都市との人の往来の多いことをいつも念頭に置き、慎重すぎるほど慎重に活動再開を考えてきました。集まり方に制限を設け、やっと動き出したところですが、2学期からは90周年や家事家計講習会をどうしていくか、これからのことを話し合おうと考えていた矢先の8月上旬再々度の感染拡大の兆しに、予測はしていたもののやっぱりかと、前向きにと奮い立たせてきた気が、遠のいていくような思いになりました。

この5カ月、内へ向かいがちな皆の気持ちを鼓舞するのが総リーダーの役目と思ってきましたが、今、外への働きかけよりも、会員への発信、会員同士の働きかけを強めていきたい、いかなければというのが今の正直な心境です。長い自粛期間を経て関わりが十分でない中、友の会と離れていると気持ちも離れるという声も聞こえています。

先日、友の家大ホールで間隔を保ち、小学生母の集まりをしました。自粛中の親子の生活や勉強のことなど、不安や悩みを堰を切ったように話す様子を見て、親子にとって自粛中も学校が始まった今もどちらも本気の生活なのだと思う時、今の状況

にこまやかに続け、受けた声を拾い刺激の輪を広げていく、双方向の発信が重要になってくることに実感を感じています。一人ひとりに目を注ぎ、アフターコロナより現状に目を向け、今をしっかりと考える2学期にしていきたいと思えます。

2021年度
札幌友の会創立
90周年に向かって

90周年係 渡邊 文美

一昨年度、方面からは90周年を記念して、友の家を使った催し、環境の講演会、製作品セーブルなどたくさん夢や希望が出されましたが、このようなコロナ禍になる前の希望でした。現在具体的な準備ができないまま2学期を迎えています。コロナの終息が見えない中、今一度どのような90周年を迎えたら良いか、感謝と希望をどう表わしていくかを考え直したいと思えます。

また、製作品についても昨年度の係会の話し合いでは、今までのようにたくさんの人に販売するのではなく、使い方や使う意味合いをお客様に伝えながら販売したいという意見が出てきました。友の会が大事にしてきた手仕事の楽しさと豊かさを伝えたいと思えます。

子ども部
かるがもひろば再開

子ども部リーダー 浅井裕子

就学前の親子と一緒に安心して遊べる場所として友の家を開放したいと、昨年「かるがもひろば」を始めました。今年度より、札幌市の中央区子育てサロンとしてチラシに掲載されましたが、コロナ感染拡大防止のため、一学期は開催できずにはいました。

9月16日(水)に「かるがもひろば」を再開。6組12人の親子が集まりました。その内4組は近くに住むお客様で市のホームページを見て来た方でした。幼児生活団のお部屋に用意したブロック・フラフープ・ボールのプールなど、親子が自由に遊具を選び笑顔いっぱい時間を過ごしました。

コロナ禍で、地域の子育てサロンはまだ半数近くが再開されておらず、安心して遊べる所が少ないとの話を聞き、求めている人が多く、月一回でも親子がホッとできる場所があることの大切さを実感しました。これからも、検温、マスク着用、換気、会場や遊具の消毒など感染予防に十分配慮して続けていきます。

今年のテーマ 「真実の交わりを求め 愛と協力でつながろう」 「共に生きるために 適量の生活を」

*10月から3月まで第3水曜日の開催を予定しています。
*会場の準備、親子の見守りのできる人の登録をお願いします。

会員部

つながりを大切に

希望を持って新しい友を

会員数会議 稲川 紀子

8月24日、今年度初めて友の家で方面リーダー会が行われ、新入会員と3誌拡大の思いを聞き合いました。

人と会える機会が制限されている中でも、昨年度からのお客様をお誘いしている方面が多くあります。新札幌は、家計簿を

購入された方、平岡は、乳幼児講習会に参加した方が、お仲間になってくれることを願っています。桜山は、これまでにつな

がっている3人の新入を願う希望数としています。どの方面も、コロナ禍の今年度は、難しいかもしれないけれど希望数を0にはしたくないとの決心が41人の数字になりました。

9月15日の委員会では、新入会員のうれしい報告がありました。人とのつながりから仲間が

会員数734人をめざして (人)

方面	3月末 会員数	新入会員 希望数	3誌 拡大数
厚別	57	4	10
新札幌	54	4	14
平岡	42	1	4
白石	61	2	8
羊が丘	53	7	17
豊平	52	3	9
西	51	5	15
三角山	51	2	8
中央	52	4	11
円山	54	1	12
山鼻	44	1	10
桜山	50	3	15
真駒内	57	3	17
木通	8	1	
通信	7		
合計	693	41	150

増えたよるこびを共有しました。

3誌拡大は、まずは会員からの再読読も含めて150人の希望数です。自粛期間中にじっくり読んで、改めて私達の生活と直接につながっていると感じました。3誌を頼りにして生活した実感を持って「婦人之友・明日の友・かぞくのじかん」を読む仲間を増やしましょう。9月現在、36人に拡大されています。

全国友の会振興財団への

寄付のお願い

全国友の会振興財団は、私達の『友の会』を、援助・助成することを目的にして設立されています。(詳しくは、『友の新聞』743号をお読み下さい。)

札幌友の会では、おさなご発見U6ひろばやチカホでの家事家計講習会の会場費の支援を受けています。今年度からは、オンライン講習会のツール利用料も支援を受けられることになりました。

今、財団への寄付をお願いします。

願っています。各最寄りに用紙が届いていますので、必要事項を記入してお寄せ下さい。
*10月と11月の会費納入日に、最寄りに、寄付金明細書とお金を空き封筒に入れてお届け下さい。

子ども部

小学生母の集まりを終えて

小学生Gリーダー 武田 抄織

7月29日(水)友の家
8月4日(火)南区民センター
8月5日(水)平岡プラッツ
読書「教育か生活か家庭教育篇(下)」

3会場合わせて15人の参加で、どの会場も、自粛生活の苦労や発見が話題でした。

子ども部が春からずっと気がかりだったのは、外出もままならない日々がストレスになっていないか、子ども達はどんな風に生活しているか、でした。

しかし「子どもが、休校で朝昼晩の食事が家族一緒に嬉しいと喜んでいる」「きちんと勉強させようとピリピリしていたけれど、のんびりな気持ちに切り替えたら楽になった」「時には外遊びをして、規則正しい生活を心がけた」と、話す母の表情は、不安を嘆くよりもコロナな

んかに負けていられない!と、いつもの生活を意識している強さが見えました。

そして「皆の中で悩みを話したことで、子どもの良い所や出てくる所を認めて、寄り添える」といって気付いた。「一人で抱えていた問題も、母同士で共感でき前向きになれた」との声に、エールを送り合えたと思えました。

今後は、集まりを近隣の方面で持ったり、オンラインなどの新しい形で、互いに聴き合える場を作りたいと思います。

初めて集まりに参加して

中央方面 青山 秀美

今年3月末に夫の転勤に伴い、札幌友の会へ転入しました。7月下旬に小学生母の集まりが開催され、転入後初めて、友の家での集まりに参加しました。長い巣籠もり生活だったので、本当に嬉しくホッとしました。

集まりでは、自粛中から今までの、子どもとの関わり、家庭での生活について、一人ひとりのお話をじっくり聴き合いました。日々悩みや葛藤がありつつも、向き合いながら生活している様子に、共感し勇気づけられる場に居られることの幸せを感じました。

私は小学2年生の娘を、一人で公園に遊びに行かせてよいかどうか悩んでいることを話して、皆さんの経験や知恵を沢山聴かせて頂きました。私は「一人で行かせるべきかもしれないけど、心配」という漠然とした恐れや不安にとらわれていたなあと気付きました。皆と話せたことで、自分の気持ちの整理がつき心が軽くなりました。

夏休み子どもグループ会

新札幌方面小学生Gリーダー

イ・シヨミン

子ども達がコロナの自粛生活で大変な思いをしていることに心を痛め、昨年まで東京第一友の会と同じ方面だった山本由美さん(婦人之友6月号)にゼリー作りで掲載)と札幌と東京の子ども達のために、夏休みに「オンラインで子どもグループ会を開きました。

厚別と新札幌方面の親子8組、雑司ヶ谷方面から6組の参加でした。子ども達はそれぞれ好きな果物を言いながら自己紹介、讚美歌、札幌と東京のご当地クイズ、そして、フルーツゼリー作りをしました。リモート

での講習会は新しいチャレンジでしたが、子ども達は目を輝かせながら真剣に取り組み、完成したゼリーを嬉しそうに説明していました。最後に聖書の「種まきのたとえ」の紙芝居をしました。コロナのように、困難があつても、心に植えられた夢を大事にするようにと子ども達に伝えました。会の後「子ども達が楽しんでくれた」「ゼリーがきれいで美味しかった」などのうれしい感想が寄せられました。



めざそう！プラスチックフリーー 真駒内方面 夏休みの励みより 生活係リーダー 小寺 和江

昨年に続き方面のテーマは「プラスチックフリーをめざして」。今までのことに加えて何か新たにトライしてみましょう！と呼びかけ自分の取り組みを自由形式でレポートしてもらうことにしました。27名が参加。今後も方面皆でお互いに意識を高めあいながら、楽しく進めていきたいと思ひます。

たくさんの発見があった、北の沢最寄 本庄千佐子さん（40代）のレポートから一部を紹介しします。

【心がけ】

- ① ペットボトル飲料は買わない！
お茶は水出し、ジュースを買う時は紙パック入りを選ぶ。
- ② ラップを使わない！
残りものは保存容器に移したり食器に容器やフタをかぶせる。日常生活では取り組みやすい。
- ③ 冷凍保存袋を使わない！
まずは買わないこと。保存容器を使う。
- ④ 食器洗い、洗濯で洗剤の量を考える！
プラゴミを減らしたい。
- ⑤ エコバック各種持ち歩く！
レジ袋をもらわないために車にも常備、食料品・衣類用と分けて使用。



【感じたこと】

夏休みの宿題として、いつもより心がけていたが、プラスチックを使っていないものを探す方が難しいくらい身の回りにあふれていると改めて感じた。消費者もレジ袋有料だからいらぬのではなく、その先にある海洋プラスチック問題、地球温暖化などの解決への第一歩であると考え、無料でもいらぬ、もらわぬという意識を広めていかなければならないと思う。仕事先で常々感じています。

一人の取り組みは小さなことかもしれないけれど、それが広がり何十年後かに少しでも海洋がきれいになったと聞くことが出来たら、努力は無駄じゃなかったと、そう思いたいです。

皆で家計簿をつけましょう



クラウド家計簿をつけ始めて 羊が丘方面 森谷 真 (50代)

6月からクラウド家計簿をつけ始めました。昨年は予算生活の家計簿を使い、予算を立てて1年つけ続けようと決め、夕食後の片付けが終わった後につけることにしました。しかし、テレビを見たり疲れて寝てしまったりでレシートがたまってしまふことが多く、1年続けることは出来ませんでした。

クラウド家計簿を使い始めてからは、買い物から帰ってきてすぐにスマホでつける習慣が身に付き、3ヵ月つけ続けることが出来ました。家計簿や電卓などを用意して机に向かって書くより、いつでもどこでもスマホとレシートがあれば、そのまま入力するだけなので続いたのかなと思ひます。

今までは全体のお金の動きが分かりづらいつ思ひていましたが、クラウド家計簿ではお財布の中、預金口座、電子マネーの残高等が、一画面でどこにいくら残っているのか一目でわかります。

また、その日に使える副食物費の金額や1ヵ月の予算のうちどのくらい使っているのかグラフでわかるので、買い物の前に見て気をつけるようになりました。

方面では家計簿をつけている有職会員が少ないので、ちょっとした時間につけられるこの家計簿を勧めたいと思ひます。

講習部

依頼講習をしました

講習部リーダー 佐藤 真知子

夏らしい青空の広がる7月20

日、授業の一環として、札幌市立大学まこまなキャンパスで「食生活と健康」について、友の会が日頃大切に考へている「食べることの大切さ」を話ししました。学生、担当の先生合わせて14人が参加。

授業の始まりに「朝ごはん、何を食べましたか」と入口で聞き、表にシールを貼って着席。

友の会の紹介に続き「健康に暮らすために」のプロジェクト画面を見ながら、特に朝食の大切さを伝えました。

朝食調べでは食べていない人もいましたが、宿題の「一日の食べたものの調べ」を基に目安の量との比較をグラフにすると、学生から「補充にサプリを飲んでいるがグラフには表れない」「好きな中華料理ばかりになる」「実家で三食食べているが、青菜や芋は食べてない」「いつも同じ材料を食べがち、もつといろんな野菜を使いたい」などの感想があり、自分の食生活を見直す時間になったようです。

後半は、隣の教室へ移動して、一日の目安の量の食材の展示も熱心に見ながら質問があり、キャベツがあれば簡単にサツと作れ

キャベツのキムチバターパスタ

婦人之友2019年6月号より

- <材料> 2人分
- キャベツ 3~4枚 (150g)
- パスタ (1.6mm) 160g

- 1 キャベツは葉を4cm角に切り芯は薄切り
- 2 水1ℓに塩小さじ2(塩分濃度1%)を沸かしパスタを茹でる
- 3 茹で時間の残り2分でキャベツを加えパスタと茹でる
- 4 ボウルに①を入れる
- 5 茹で上がったら湯を切り、4に入れて全体を和える

私好(小さく切る) 100g

- ①みりん 小さじ1
- バター 10~20g
- 醤油 小さじ2

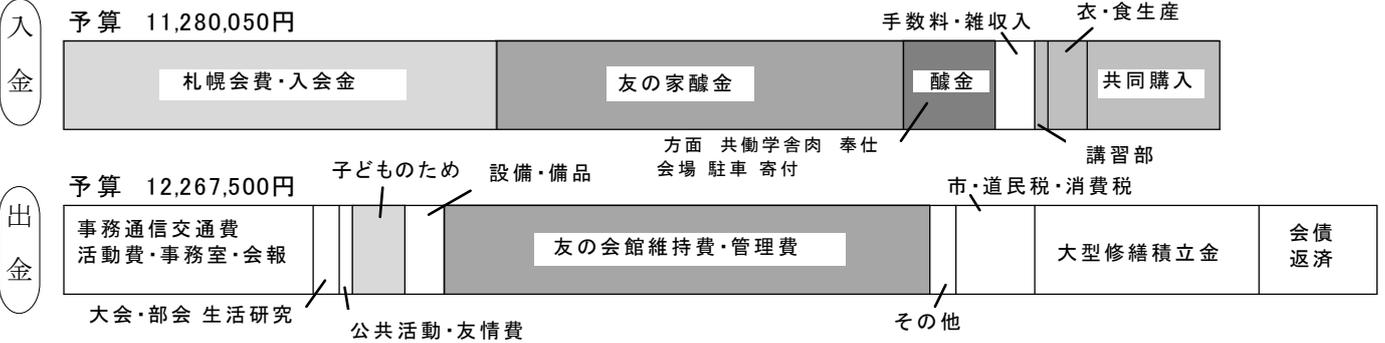
る「キャベツとツナの蒸し煮」と「キャベツのキムチバターパスタ」の2品の机上講習をしました。

コロナ禍の続く中、内容も学生との調理実習が机上講習に変更になり、暮らしのステップアップ塾と豊平方面の協力で無事終わることが出来ました。

学生ばかりでなく先生も真剣に話を聞いてくださり、最後は友の会について沢山の事を聞かれ、活動にも大いに興味を持っていただき、うれしいひと時を持つことが出来ました。



2020年度 札幌友の会 会計予算



通読本

思想しつつ 生活しつつ (下)

2020年度

札幌友の会会計予算

経済部 加藤 知美

新年度のスタートは集まりが持たず予算のめどがなかなか立ちませんでしたが、6月の後半から少しずつ活動が始まり、厳しい状況の中、各部・方面から気持ちを寄せてもらいました。今年度はコロナ禍の中、会員の健康を第一に考え、早く普通の活動になることを願って予算を立てました。

例会が持たないので委員会で承認をいただきました。

入金

【札幌会費、友の家醸金、醸金】

札幌会費と皆さんから寄せられる醸金で私達の活動が支えられています。

今年度は41人の新しい友を迎えたいと委員会で話し合われました。最寄のお客様や昨年講習会にいらした方などに丁寧に声掛けして仲間を増やしたいと思

います。

【講習部 衣・食生産 共同購入】

講習部はお茶クラス、ステップアップ塾を今年度休止。衣生産は予約を中心に、食生産は二学期から少しずつ再開、共同購入は方面渡しを中心に会員に必要なものを届けています。

出金

【子どものため】幼い子と親

に月1回友の家を開放、安心して遊べる場「かるがもひろば」を支えるための科目を増やしました。

【友の会館維持管理費】友の家

家は使っていないなくても電気代、水道代などは一般家庭より基本料が大きく、費用があまり変わりません。支出の約4割が友の家の維持管理に使われています。

【大型修繕積立金】

昨年から10年をめぐりに300万円の積み立てを始めましたが、今年の状況を踏まえ200万円としました。

【太陽光発電設備の会債返済】

返済計画10年の7年目100万円です。またお預かりしている会債を返済希望の方は、経済部まで連絡下さい。

今年度は活動自粛のため醸金や生産による収入が減り、設備・備品など支出を抑えました。予算はマイナスになりますが、不足分は繰越金で補うことを考えています。

土地、建物等の固定資産税の

減免申請を例年通り札幌市にしました。思うような活動ができない中、認められるのか心配でしたが減免されることが決まりました。これからも社会

友の会館 管理費

	2020年度予算	備考
電気	940,000	月平均 1980kwh
太陽光発電売電分	-130,000	年間 3300kwh発電
ガス代	73,000	月平均 35m³
灯油代	980,000	1リットル 90円
上下水道	690,000	月平均 40m³
友の家係交通費	95,000	
補修費	700,000	トイレ改修、予備費
保守費	548,000	友の家管理、警備
消耗品費	68,700	除菌アルコール類他
庭管理費	0	
除雪費	220,000	
町内会費	2,400	
交際費	4,500	ご近所挨拶
保険料	14,000	友の家什器備品
事務費	400	証明書発行手数料
合計	4,206,000 円	

友の家醸金について
友の家醸金に参加していますか。友の家醸金とは「友の家」とありますが、友の会活動全般を支えるために差し出す個人からの協力金です。

友の会は「家庭は簡素に社会は豊富に」と願い、家庭が良くなり、地域や社会がより良くなるよう働きかけている団体です。昨年友の家を月1回地域に開放する「かるがもひろば」を新たにスタートしました。来年は札幌友の会創立90年を迎えます。ますます盛んに、今社会が必要としているところに働きかけを続けていきたいと思

います。その活動の中心は先輩達が熱心な思いで築いてくれた友の家です。この拠点があることで、今も私達が勉強に、奉仕にと集い、

外に向けて活発に発信することが出来ます。私達の活動は主に、会費と皆さんからの醸金で支えています。醸金の参加者は会員の42%で、金額は年々減ってきています。会費値上げの声も聞こえますが、仕事や家族の介護などで友の会の集まりに出席できない人が増えている時に、一律に納める会費はなるべく低く抑え、個人が自由に金額を決めて納められる醸金にその思いを寄せてほしいと考えています。今年度は特に活動自粛のため厳しい経済状況です。ぜひ一人でも多く友の家醸金に参加し、私たちのこの団体を支え合ってください。いつからでも参加できます。どうぞお気持ちをお寄せください。

共同購入からお知らせ

共同購入の季節物は、例年通りの予約を取ります。これから、豆類・昆布・正月用品・梅干・味噌材料・甘夏みかんの注文書をお届けします。販売売りはありませ



友の会

9月入会1名 *動機
*友の会を通して社会参加したい
萬富美子(80代)
中央方面 桑園最寄

友を偲んで
鵜沼美津子さん 64才

(三角山方面)

8月4日(逝去)

鵜沼さんが岩内から転入して来23年間ずっと同じ最寄でした。明るく料理上手。最寄講習会ではアレンジ自在の挽肉料理やパンを手際よく伝えてくれました。食生産で焼いた全粒粉のパンは絶品で皆が心待ちにしていました。ライラック弁当も配達。仕事も持ちながら友の会の時間を大事にしていました。多くの思い出を残しての早すぎる旅立ちでした。ご冥福を祈ります。

坂の上最寄 上口美紀子
藤堂早苗さん 72才
(真駒内方面)

8月19日(逝去)

1971年入会。ご主人の転勤に伴い道内数か所の友の会を経て、真駒内方面に転入されました。方面リーダー、食生産、会報などで力を出され「友の会は自分の生活の一部」と自然体で取り組んでいました。穏やかで優しい芯の強い方でした。難病を患い、長い入院生活、お疲れ様です。心からご冥福をお祈りします。見晴最寄 門脇 ますみ

奉仕部 ライラック弁当の終了によせて

今年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、活動を休止としました。その後も感染の終息が見えない上に、お弁当作りの拠点であるライラック館の耐震性が新耐震基準に適合されていないことがわかったこと、

奉仕部リーダー 友田 順子

お弁当を作っている人達の高齢化と担い手不足もあり、お届けをこの度終了させて頂く決断をいたしました。22年間守られて、無事に終えることに感謝いたします。

ライラック弁当スタッフ一同から

友の会で培った食の勉強を地域の一人暮らしのお年寄りにバランスの良いお弁当としてお届けしたいという願いがライラック館の完成に伴い実現し、1999年7月に初めてのお弁当を乗せた車に手を振って送り出したことは今も目に浮かびます。以後70食を上限として必要な方にお届けしてきました。



お弁当をとって下さった方からは「長い間一人で寂しい夕食だったが、同じお弁当を皆が食べていると思うと、これを作った人、清潔な風呂敷、配達をして下さった人達のことを思い、自分一人ではないと温かい気持ちになり嬉しかった」という声や、お弁当の日が楽しみで配達車を玄関で待っていて下さり、届けた人へ感謝の気持ちも伝わってきました。お変わりないかとお互いに案じたり、私達の働きが単なる配食ではない心の交流に励まされてきました。

顧みますと、今は亡き塩田さんの熱い思いに志を同じくする者が集められ「よいことは必ず出来る」の創立者の言葉を胸に、ぶれる事なく精一杯作り続けてまいりました。

10年目に北海道主催の「高年を考える集い」の昼食をライラック弁当が担当しました。方面からの助けもあり、色どりも良く盛り付けられた245食のお弁当は圧巻でした。

この22年間、皆さんに支えられて、特に配達を担って下さった会員やご主人の方々に心より感謝しております。お弁当を通して交流を頂いた時間は私どもの心に深く刻まれ、灯火としていつまでも消えることはないと思います。有難うございました。

※長年お届けしたお弁当の写真を、近日ホームページに掲載します。

震災支援 元気塾に支援して

これまで元気塾は、夏休みに東日本大震災後に札幌に避難してきた子ども達への学習支援をし、札幌友の会は手作りおやつを届けてきました。

今年は、コロナ禍で不安や緊張の日々をおくっている子ども達に、夏休みの一日をのんびり楽しく過ごしてほしいと、栗山町雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスの体験教室などに参加と変更され、手作りおやつはお休みとなりました。4月「こどものための音楽会」が中止となり、招待出来ず残念に思っていたところ、形は違っても何か協力したいと思い、震災支援金から5万円を寄付しました。参加者は親子を含めて24人。スタッフの方から「感染予防対策もおこない、久しぶりの再会を喜び、みんなの心もどんどん明るくなっていきました。友の会の皆さんの温かいお心遣い、本当に感謝いたします」と聞き、楽しく豊かな時間になったことを嬉しく思いました。

生活工芸

製作品販売のお知らせ

生活工芸リーダー 村田 真理
友の会の目指す簡素な生活の中で、美しさ豊かさを感じる手作りの作品を販売します。

布地は綿や麻、絹などの天然素材を使い、マットは古布を染めて裂き糸にして織っています。数は沢山ないので、同じ物がなく、一品々味わいがあります。



コロナ禍で実際に見てもらえません。ホームページ上に写真を掲載しています。是非ご覧の上ご利用ください。

	サイズ(cm)	金額(円)
著作集カバー		600
讚美歌カバー		450
ナフキン(綿)	45×45	600
ナフキン(麻)	45×45	1200
絹ストール	132×32	2600
手提げ	36×35	1600
裂織マット	140×40	2600

申し込み 村田 ☎ 895-5034

電話で受け付け、引き渡しの連絡をします。

総務部
上質紙・牛乳パック回収について

- ・7月1日回収
牛乳パック 2390枚
上質紙 2000kg
- ・9月2日回収
牛乳パック 3240枚
上質紙 1950kg

次回は10月7日の予定です。少しでも友の家に持ってきて下さるよう、協力よろしくお祈りします。